



午前11時52分 開会

○議会事務局長（元宗昭二君） ただいまから予算審査特別委員会の委員長、副委員長の互選を行っていただきます。

今現在委員長、副委員長がともにいませんので、赤磐市議会委員会条例第10条第2項の規定によりまして、年長の委員に委員長の職務を行っていただきます。この中で年長でございます安藤委員に委員長の職務をお願いいたしたいと思っております。よろしくお願いたします。

○臨時委員長（安藤利博君） 失礼します。

それでは、協議事項1番目、委員長、副委員長の互選について。

まず、委員長の互選について、互選の方法は赤磐市議会会議規則第126条の規定により、単記無記名投票または指名推選で行うこととなっておりますが、皆さんの御同意がいただけるようであれば指名推選で行いたいと思っております。御異議ございませんでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○臨時委員長（安藤利博君） 御異議がないようですので、それではこれから暫時休憩して、被指名人を決めたいと思っております。

暫時休憩します。

午前11時53分 休憩

午前11時57分 再開

○臨時委員長（安藤利博君） それでは、再開いたします。

それでは、指名の方法は委員長の私が指名することにしたいと思っておりますが、御異議ございませんでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○臨時委員長（安藤利博君） 異議がないようですので、委員長が指名することに決定いたしました。

それでは、永徳委員を委員長に指名いたします。御異議ございませんでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○臨時委員長（安藤利博君） 御異議がないようですので、委員長に永徳委員が決定いたしました。

以後の委員会の議事進行を永徳委員長をお願いいたします。よろしくお願いたします。

〔委員長交代〕

○委員長（永徳省二君） それでは、副委員長の互選について、互選の方法は赤磐市議会会議規則第126条の規定により、単記無記名投票または指名推選で行うこととなっておりますが、皆さんの同意がいただけるようであれば指名推選でいきたいと思っております。御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（永徳省二君） ありがとうございます。御異議がないようですので、これから暫時休憩して、被指名人を決めたいと思います。

暫時休憩いたします。

午前11時58分 休憩

午後0時10分 再開

○委員長（永徳省二君） 再開します。

それでは、指名の方法は委員長の私が指名することにしたいと思います。御異議ございませんでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（永徳省二君） 御異議がないようですので、委員長が指名することに決定しました。

それでは、牛尾委員を副委員長に指名いたします。御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（永徳省二君） 御異議がないようですので、副委員長に牛尾委員を決定いたしました。

それでは、これより暫時休憩といたします。

午後0時10分 休憩

午後0時13分 再開

○委員長（永徳省二君） では、再開いたします。

まず、すいません、委員長にさせていただきました永徳と申します。ぜひスムーズな議事進行のほう、よろしくお願い申し上げます。

○副委員長（牛尾直人君） いろいろ御意見はあろうかと思いますが、副委員長、頑張らさせていただきますので、よろしくお願い致します。牛尾です。

○委員長（永徳省二君） 続きまして、協議事項2番目、予算審査特別委員会分科会の設置についてお諮りします。

令和3年度赤磐市一般会計補正予算に対する審査のため、総務分科会、厚生文教分科会、産業建設分科会の3つの分科会を設置することとし、各分科会で担当すべき事項についてはお手元に配付した分科会の設置についてのとおりしたいと思います。御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（永徳省二君） 御異議がないようですので、本件につきましてはさよう決定いたしました。

次に、分科会委員及び各分科会の正副委員長の選任につきましては、委員長において指名したいと思います。御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（永徳省二君） ありがとうございます。御異議がないようですので、予算審査特別委員会分科会の委員及び各分科会の正副委員長の選任につきましては、お手元に配付した名簿のとおり指名いたします。

なお、総務分科会の審査は9月14日、厚生文教分科会の審査は9月10日、産業建設分科会の審査は9月13日に行います。

それでは、これで予算審査特別委員会を閉会といたします。

皆様お疲れさまでした。ありがとうございました。

午後0時14分 閉会